

**【校長挨拶】 チャレンジする心、本物を知ろうとする（探究する）姿勢**

校長 宮城 憲博

この 4 月 1 日より校長として着任いたしました宮城憲博と申します。皆様方には、平素より本校の教育にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

本校は今年で 116 周年を迎える伝統ある学校であります。明治 39 年（1906 年）に大阪府立島之内高等女学校として創立され、創立以来「豊かな情操と気品ある人材の育成」を校訓とし、その時代時代の社会的ニーズに応えながら、一世紀もの年月を超えて発展し続けてまいりました。

特に次の 4 つの柱

1. 自ら考え、行動できるように自主自律の心を育む学校
2. 幅広い教養を身に付け、一人ひとりが自己実現を達成できる力を養う学校
3. 国際的視野をもち、社会の変化に対応できるグローバル人材を育成する学校
4. 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校

を掲げ、日々の教育活動に取り組んでいるところでございます。

ここ数年、コロナ禍の中で学校の教育活動は大きく自粛を余儀なくされました。学校では、感染防止を徹底するため、皆様方のご理解をいただきながら感染リスクの高い活動は中止、食事は自席で黙食、授業等での対面活動も中止するなど様々な対策を行ってまいりました。そのような状況下ではございましたが何とか生徒と教職員が力を合わせ、充実した学校生活を送れるよう教育活動を続けてまいりました。この間、ご理解、ご支援いただきました皆様方には大変感謝申し上げます。

さて、私は機会があるごとに生徒の皆さんにお願いをさせていただいております。それは、「チャレンジする心」と「本物を知ろうとする姿勢」を持ってほしいということです。このような時代だからこそ身を縮めることなくいろいろな事にチャレンジすることが大切だと考えております。高校生の時期は自分の可能性を大きく広げることができます。自分で限界を定めず、是非いろいろな事にチャレンジし、自分自身の可能性を高めてほしいと思います。また、横の可能性を広げるだけでなく、縦に掘り下げる「本物を知ろうとする姿勢」も持ってほしいと思います。考えを深めるということはとても大切なことです。今、社会に求められている力として探究力があります。本校では「夕陽学」という授業の中で、「課題を発見し、それを深め、分析・評価し、まとめ発表する」という一連のプロセスを学習する授業を行っています。真理を探究する姿勢をぜひ学び取ってください。日々の授業や生活の中でも、こだわりを持って



「なぜそうなのか」「その意味するところは何か」について考えてほしいと思います。夕陽丘高校にはそのような学習の機会が多くあります。少しずつではありますが、いろいろな行事も再開し始めています。また新たな取り組みも増えてきています。その機会を逃さずチャレンジしてください。

最後になりましたが、生徒の皆さんにとって、「楽しかった」「よかった」と思える学校をめざし、本校教職員も全力で教育活動に取り組んでまいります。学校生活の様子は、夕陽丘マガジンや学校 web ページでもお知らせさせていただきます。保護者の皆さまにおかれましては、ぜひ機会をみつけ学校にお越しいただき、学校の様子、生徒の様子をご覧くださいますようお願い申し上げます。

### 【第三学年】「夢を叶えるための努力！」

3 年学年主任 杉田 伊知子

いよいよ 75 期生も高校生活最終学年となりました。最後の年を思いっきり悔いのないように過ごしてほしいです。そのためには自分の夢や希望を諦めず、最後まで強い意志を持って突き進んでください。クラブ活動・進路実現などそれぞれの目標をしっかりと再確認したあと、言い訳をせずコツコツと努力に励んでください。時に迷いが生じて、誰かの言葉や思いに支えられながら、もう一度自分と向き合い前を向いて進んでいきましょう。イチロー選手は、「妥協は沢山してきた。自分に負けたこともいっぱいあります。ただ、野球に関してはそれが無い。」と言いました。自分で決めた人生、そしてこれまで自分が取り組んできたことにこだわりを持ち、野球が好きであることを貫いてきた人だと思います。成功者の一人ではあるかもしれませんが、イチロー選手も人生に大きな分岐点を迎えることもあったと思います。しかし自分で決めたことに絶対妥協しない強い思いがあるからこそ続けることができ、なおかつ野球を好きでいられたのだと思います。

将来の自分のことを考えた時、不安から苛立ちや焦りを感じることもあります。決してこれまでやってきたことは無駄ではないと信じ、最後まで努力を継続してほしいです。もし焦りが生じた時は、大きく深呼吸してから自分の課題を分析し、できること一つずつ克服してください。その繰り返しがやがて実りあるものとなり自信と勇気変わっていきます。決して平坦な道のりではないですが、本気で取り組んだからこそ受験や本番を終えたあとに気づくものがあるはずです。その気づきを皆さんに味わってほしいです。「夢を叶えるための努力!」「妥協するな!」「ひとりではない!みんなが味方!」その思いを込めて私たちは皆さんを応援しています。75 期生の皆さんが、3 月の卒業式を全員笑顔で迎えられることを心から願っています。共に頑張りましょう!

### 【第二学年】「ことばに出会う 2 (こんでんえいねんしざいほう ぼろぼろ)」

2 年学年主任 蔵戸 晋悟

26 歳で早世した笹井宏之さんをご存じでしょうか。優しい人柄だった笹井さんは、携帯電話で和歌を綴り、人々の心の芯の部分に優しく、しみこむような和歌をたくさん世に送り出しました。

【暮れなずむ ホームをふたり ぼろぼろと 音符のように 歩きましたね】

【雨だねえ こんでんえいねんしざいほう 何年だったか 思い出せそう？】

何気ない日常を柔らかな響きの言葉で切り取った笹井さんの和歌は、私たちの心をどこかあたたかな方に誘います。

歌人、と言えば、最近現代文で学習した『山月記』の李徴。「尊大な羞恥心と臆病な自尊心」を本質とする彼の作り出す詩は、人の心の琴線に触れることができず、李徴はそれらの本質にふさわしい虎になります。格調高雅意趣卓逸ながらどこか欠けたところがある李徴の詩と、心にしみこむ笹井宏之さんの和歌は、ある意味対照的です。

【生きてゆく 返しきれない たくさんの 恩をかばんにつめて きちんと】

李徴が笹井さんのこの和歌に出会っていたら、どんな人生を歩んでいたのでしょうか。

出会ったところで、臆病な自尊心が邪魔をして、虎になる前の李徴には何も感じられなかったかもしれません(そんな人間臭さも含めて、私は李徴が大好きですが)。

良いことばに出会うこと、そしてそのことばを受け止める自分はどうかであるか。

さらにもう一つ。どんなことばを発する自分であるか。

夕陽丘高校のみなさんには、良い言葉に出会い、それを受け止め、温かい言葉を発する人であってほしいと、笹井さんのことばに触れながら、徒然なるままに思っています。

【第一学年】「雑感」

1年学年主任 川崎智郎

77期生が「夕陽」に仲間入りしてから2か月以上がたちました。授業にもすっかり慣れ、各自が自分の生活リズムを作り、落ち着いた学校生活を過ごしているように思います。特に、朝の5分前登校が定着し、余裕をもって朝礼や朝学が実施できています。これらは、生徒の皆さんが趣旨を理解し努めていることでもあります。保護者の皆様のサポートの賜物と思い感謝しております。この機会に、これまでを振り返り、思いついたことを書きたいと思います。

#### ■戻ってきた学校生活とコロナ感染症

コロナ感染の落ち着きに伴い「感染対策を講じながら」という条件付きで、いろいろな教育活動が「コロナ前」に近い形で実施できるようになりました。いくつかを挙げると、入学式においては音楽科や吹奏楽部の生演奏とともに入退場ができました。さらに4月当初から部活動に参加できました。また、宿泊研修が計画通りに実施でき、体育祭も雲ひとつ無い青空の下で、以前に近い形で実施できました。このような普通のことができる有難さに感謝し喜びたいと思います。とはいえ、コロナ感染は無くなっていませんので、マスク着用、密を避ける、黙食、換気など、これまでの対策を場面に応じて適切に続けていく必要があります。

#### ■雨のち快晴の宿泊研修(4/27・28 1泊2日)

雨の集合に始まり、新緑が青空に眩しい爽やかな光の下で無事に解散しました。後日に、生徒アンケー

トを行いました。4つの取り組みに対する生徒自己評価は次の通りでした。

- ・進路講演について「良かった」とするもの…92.5%
- ・学力生活実態調査の振り返り等の自習について「集中して取り組めた」とするもの…89.9%
- ・クラス活動（クラス討議とレクリエーション）「楽しかった」とするもの…92.7%
- ・学年レクリエーション（校歌練習も含む）「楽しかった」とするもの…92.4%

次に、自由記述欄のごく一部を紹介します。「普段話をしない人と話をして知り合えた」「クラスに打ち解ける事が出来た」「進路講演は分かりやすく、頑張ろうと思えた」「これまでテストの見直しをしてこなかったが、学力生活実態調査の振り返りで見直しの大切さがわかった」「皆の前で仕切ったり、話したりする機会を得て、全体をまとめる難しさを学ぶことができた」「自習時間は長すぎると思っていたが、実際やってみると集中できて短く感じられた」「勉強時間は、学年の皆が頑張っているので頑張れた」などです。その他に「短すぎた」「食事がおいしかった」「部屋が豪華だった」「もっと長く居たかった」といった感想もありました。

このアンケートを見るかぎり、物事を肯定的に捉え、前向きに取り組もうとする、本校生の良い面が見て取れます。クラスレクや学年レクでは、係の生徒が企画と運営をしました。当日は係を盛り立て真面目に参加する生徒の姿を見ることができました。アンケートのクラスレクの評価において「とても楽しかった」とした者が8割を超えていたのがそれを物語っています。「一生懸命やれば楽しくなる」という事を再確認した2日間でした。

#### ■学年スローガン「虹色に輝け！77期生」

本校ではいつの頃からか学年スローガンを作るようになりました。その学年を担当する担任団の教員が生徒に託す夢や目標のようなものを標語にまとめたものです。

虹は7色と言われていますが、実際は各色の境界は無く切れ目なく色がつながっています。つまり虹の色は無限です。このことから虹は多様性の象徴として用いられています。77期生の一人ひとりが自分の個性を發揮しながらも、学年として一体となって美しく輝いて欲しい。そして虹の架かる先にある将来の夢を実現してほしい、という2つの願いを込めました。

三年後、卒業の時にこのスローガンの様になっている事を祈りながら、私たち教員は生徒の皆さんを支援していきます。保護者の皆さまに置かれましても、今後とも変わらぬご協力をお願いいたします。

【進路指導部】「令和4年度入試結果」

進路指導部主任 飯田 和大

国公立大学(普通科・音楽科を含む)

	R4年	
	現役	浪人
東京芸大	3	1
宇都宮大		1
京都教育大	1	
京都工芸繊維大	2	
大阪教育大	11	
神戸大	1	
奈良教育大	1	
和歌山大	2	
島根大	1	
徳島大	1	
高知大	1	
京都市立芸大	5	
大阪公立大	3	
兵庫県立大	1	
奈良県立大	1	
県立広島大	1	
*北京外国語大学	1	
合計	36	2

主な私立大の延べ合格者数(普通科・音楽科を含む)

	R4年			R4年	
	現役	浪人		現役	浪人
関西大	71	8	早稲田大	3	1
関西学院大	32	1	慶應大	0	1
同志社大	36	8	立教大	1	0
立命館大	20	5	同志社女子大	24	3
近畿大	199	19	京都女子大	5	1
関関同立近 計	358	41	武庫川女子大	28	0
京都産業大	13	0	摂南大	101	3
甲南大	12	1	神戸学院大	5	0
龍谷大	68	2	追手門大	40	0
産甲龍 計	93	3	桃山学院大	8	0
			畿央大	28	0
			関西外大	19	0
			大阪工業大	18	0
			大阪音大	17	0
			畿央大	28	0
			大和大	14	0
			大阪経済大	13	0
			四天王寺大	3	0
			甲南女子大	3	0

令和4年度入試は、大学入学共通テストになって2年目となり、大幅に難化しました。その中でも、74期生の不断の努力と、私立大学の入学定員厳正化が緩まったこと、大学志願者・浪人生が少ないという条件が重なり、関西の志願者数の多い私立大学では、延べ合格・実合格ともに前年度比で20%以上の増加となりました。中でも、国公立大学でも私立大学でも、3月の後期入試まで粘って、志望大学の合格を勝ち取った生徒が多くいました。

75期生のみなさん、今から3月まで、「こんなに頑張ったことがない！」というぐらい努力し、先輩たちの後に続いてください。自分の目標に向かって、妥協することなく、最後の最後まで努力した人は、それだけの結果を出しますし、努力した過程は自分の自信になります。進路指導部は、みなさんを応援しています！

## 【生徒指導部】「生徒指導」とは？

生徒指導部主任 望月 浩平

「生徒指導」と聞くと、表面的に現れた問題行動そのものへの対応、といった側面のみが強調されてしまい、生徒の皆さんは、「生指」という略称に、重々しい印象を受けているでしょう。

ですが、本来の「生徒指導」とは、社会の中で自分らしく生きることができる大人へと生徒が育つように、その成長・発達を促したり支えたりする意図でなされる働きかけの総称です。学校生活の中で、生徒自らがその社会的資質を伸ばすとともに、更なる社会的能力を獲得できるように、生徒の自発的かつ主体的な成長の過程を支援していくことが、「生徒指導」なのです。

生徒の皆さんが、この夕陽丘高校の中でさまざまな挑戦をし、時には失敗もしながら、社会で活躍する人間へと成長していくために存在する「生徒指導部」でありたいなあと、強く思っています。自主性・自律性の育成のために、また安心して安全な学校生活を送れるように、我々教職員は、一丸となって皆さんに接していきます。

## 【自治会】夕陽の伝統を守れ！復活体育祭！！

自治会主担 福島たえ

～令和4年度前期自治会メンバー決定～

4月14日(木)前期自治会役員選挙を行いました。今回は2年ぶりに全校生徒が体育館に集まり、立会演説会の形で行うことができました。録画ではない演説会は、立候補者のしぐさや声色がよくわかり、より思いが伝わってきました。まずは体育祭開催に向け前期執行部メンバー24名一丸となって取り組みましょう！自治会の活躍にご期待ください。

～体育祭を開催しました～

今年の体育祭は2年ぶりに学校のグラウンドで行いました。競技種目の多くを3年前の形に戻し、夕陽丘の体育祭が「復活！」です。コロナ禍でまだまだ大きな声を出すことはできませんでしたが、大空の下に全校生徒が集いお互いに声援を送り合いました！当日は真夏のような暑さとなり生徒たちの熱中症が心配されましたが、重傷病者を出すことなく一日を終えることができました。体育祭が無事に終えられたのは、それぞれの団をまとめようと努力した団長・副団長、そして当日の係分担はもちろんのこと、前日当日の準備や後片付けをしてくれた運動部員のみなさんの頑張りがあったからだと思います。

みんな本当にありがとう！1・2年生は来年の体育祭もよろしくお願いします。

～クラブ活動について～

With コロナの生活が始まって3年。多くのクラブがコロナ前の姿を取り戻しつつあります。75期生の中にはすでにクラブを引退している人もいますが、最後の大会に向けて一生懸命練習に励んでいる人も多くいるかと思えます。この3年間本当にさまざまなことがありました。コロナの影響で公式戦が中止になったり、試合や大会に出られなくなった人もいましたね。それでもあきらめずに毎日コツコツと取り組んできた姿は本当に格好良かったです。最後まで全力を尽くしてください。夕陽のみんなが応援しています！

そして76期・77期生のみなさんはそんな先輩たちの姿を目に焼きつけ、これからの夕陽丘をつくってってください。

## 【保健部】

保健部長 寺川 理香

保護者の皆様におかれましては、保健活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。保健部は、学校の教育活動において生徒、教職員の健康と安全を願い活動しております。

さて、約 2 年前から新型コロナウイルスと共存する生活が続いております。日々報道されます国内における新規感染者数も徐々に減少しており、様々な制限に対しても緩和の方向性が示されておりますが、今のところ本校におきましては、従来通り教室やトイレの消毒、清掃に力を入れ、個人の対策としては、日々の健康観察、マスクの着用、手洗い、食事の際のマナーなど生徒、教職員が一致団結して取り組んでいます。ただ、熱中症対策の観点からも柔軟に対応させて頂く所存です。

また、前年度より、生徒保健委員会が中心となり、教室の換気や食事のマナー、大阪の感染状況などを、昼休みの放送での呼びかけも続けていきたいと考えております。このように、生徒自らが自発的に啓発活動を行ってくれている姿を見て、本校の教育方針の 1 つである、自主、自律の精神が育まれようとしていることに頼もしさを感じています。

制限が緩和されるということは、一人一人の自主的な感染症への意識と行動に係わっているとは思っていますが、子ども達は、大人の行動を見て学んでいることは確かなことです。やはり、大人である我々、教職員や保護者がルールを守り、しっかりした【健康観】を持ちながら生活をしていくことが、なによりのお手本になることだと信じています。これからも、子供たちをしっかりとリードしていけるよう活動していきます。ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

## 【国際交流委員会】

国際交流委員長 矢倉 恭子

夕陽丘高校では、グローバル人材の育成を教育目標の 1 つに掲げ、様々な国際交流活動を行っています。保護者の皆様には、日頃から本校の国際交流活動に対するご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。国内にいながらにして誰もが参加できる国際交流活動ができる機会を生徒の皆さんに提供していきたいと考えています。生徒の皆さんには、国際交流活動を通じて、文化や価値観の違いを体験し、幅広い視野を持つ人に成長してほしいと願っています。皆さんの積極的な参加を待っています。

### 【令和 3 年度後期の国際交流活動】

#### ○留学生の受け入れ

令和 3 年 10 月から令和 4 年 3 月にかけて 2 名の留学生（韓国・マレーシア）が本校に通学し、夕陽丘生と共に学校生活を送りました。2 名とも日本語が上手で、本校スピーチコンテストでは自国の文化を紹介するスピーチをしてくれました。

#### ○オンライン交流

- ・中山市外国語学校（中国）令和 3 年 6 月・12 月
- ・和龍高級中学（中国）令和 4 年 2 月

日本語を学習している生徒と夕陽丘生がお互いの文化についてプレゼンテーションをして、意見交流をしました。

- ・インドネシア（日本国際協力センター プログラム）令和 3 年 9 月

来日したことのある大学生や社会人と英語でプレゼンテーションを行い、交流しました。

- ・クラークスタウン北高校（アメリカ）令和3年9月～令和4年3月

本校の姉妹校であるクラークスタウン北高校の日本語クラスの生徒と英語と日本語で交流。時差の関係でリアルタイムでの交流は困難なため、テーマを決めて動画を投稿し、お互いにコメントを交換し合うといった形態での交流を行いました。

### 【音楽科】 ヴィオーラホールで素敵な音楽に触れてみませんか？

音楽科長 山本 伸子

本校5階にあるヴィオーラホールでは、外部から著名な音楽家をお招きして実施する『特別公開講座』や、音楽好きの在校生なら普通科・音楽科問わず参加できる『ピッコロコンチェルティスタ』と呼ばれる学内演奏会など、沢山の音楽イベントが催されています。

今年度も素晴らしいゲストによる演奏会を企画しております。無事にそれらの行事が開催できることを祈りつつ、決まっているスケジュールをお知らせいたします。ご興味を持たれた方は保護者の皆様もご参加いただけますので、ぜひご来場ください。

\*各イベントの詳細につきましては、お日にちが近くなりましたらクラッシー等でご案内させていただきます。

#### ♪ ピッコロコンチェルティスタ（学内演奏会）

9月17日（土）午後、10月22日（土）午後

#### ♪ 特別公開講座 \*講座名は仮題です

7月11日（月）15：30～16：30 音楽プロデューサー高田耕至氏《音楽と仕事》

9月8日（木）10：40～11：30 指揮者 山田和樹氏《未来を担う高校生へ》

10月13日（木）15：30～16：30 声楽家 笛田博昭氏《テノールの響き》

12月8日（木）ピアニスト 務川慧悟氏《ピアノの魅力》

#### ♪ 音楽科第26回定期演奏会

10月8日（土）午後2時開演

会場：ザ・シンフォニーホール 客演指揮：松本宗利音

内容：独唱・独奏・アンサンブル・合唱・管弦楽・和楽器合奏

\*事前申し込みによる整理券が必要です。

#### ♪ ヴィオーラ・アンコーラ

12月24日（土）70期生音楽科卒業生によるコンサート

#### ♪ ゆうゆうコンサート 小学生のご兄弟・姉妹のいらっしゃる方はぜひご参加ください

小学生のための演奏会です。ピアノや声楽、器楽など専攻問わず、小学生ならどなたでもヴィオーラホールで演奏することができます。

\*ホームページでのお申し込みです。

#### ♪ 3年生演奏会

1月28日（土）75期音楽科生徒による演奏会